特別研究論文

標題

患者が主体となった医療情報データベースシステ ムの開発

欧文標題

Verification of Earthquake Prediction Ability of Aplysia Juliana to Live in Ise Bay

> 研究者氏名 <u>松岡 竜嗣</u> 指導教員 <u>青山 俊弘 准教授</u>

> > 提出日 平成27年2月1日 鈴鹿工業高等専門学校 電子機械工学専攻

Abstract

BY EXCITE TRANSLATION

目 次

7	老 家	3
6	結果	3
	5.3.3 データベースの利用	3
	5.3.2 共有の許可,権限	3
	5.3.1 患者情報閲覧	3
	5.3 アプリケーションの機能	2
	5.2 アプリケーションの設計	2
	5.1 データベースの設計	2
5	アプリケーションの開発環境	1
4	開発	1
3	方法	1
2	目的	1
1	背景	1

1 背景

医療の連携はうまくいっていない.ICTでいいかんじにやろうと国主体でやってるが、いまいち. あじさいネットは成功例. でも全国に普及してるわけではない.[?] 共通の規格が活用されていない現実があるので、いろんな規格の差を吸収できるようなアプリは需要があるんじゃないかな. とりあえずシェアが大きそうな ss-mix を中心に 既存アプリid-lin などは患者 id をリンクしているだけで情報を一元的に集約はしていない. 人の生涯よりアプリの寿命の方が短い. アプリに合わせてデータベース設計されてる.NoSQL に普遍的に情報をためてって、時代に合わせたアプリ、ヴューでうまいことやろうぜ. 開発年内に殺す.

2 目的

医療大から要望があったエクセル形式のデータについてのアプリは Django で開発を終えた. 今後需要があるであろうバイタルデータの活用に向けて,NoSQL を用いたアプリ開発を行い,将来の医療情報共有のコンセプトを提案する. 様々なフォーマットを医療関係者, 患者の二者からの入力を受け付ける (患者からしか入力できないどこでも my 病院との差別化).

3 方法

あじさいネットは 10 年にわたる活動の中でアンケートを繰り返し, 会費だけで運用することができるシステムになっていった. 三重県にこのような医療ネットワークを実現するためのたたき台として本研究では開発を進めた.

4 開発

コードの設計、開発環境のセットアップ、スクショ、工夫したところここでは開発した アプリケーションに関する工夫を説明する.

5 アプリケーションの開発環境

web アプリケーション開発には javascript の web フレームワークである Node.js を用いた.Node.js のパッケージである express と nano を用いた.express は web フレームワークで、nano は CouchDB のためのドライバである.

導入ソフト	ヴァージョン
Node.js	0.12.6
Express	4.12.1
Passport	未定

5.1 データベースの設計

CouchDB に ss-mix の仕様書から引っ張ってきたデータ格納方法およびデータ定義 [?] に基づいてデータを格納する.



図 1: データ定義

5.2 アプリケーションの設計

どうやって Couch からデータを引っ張ってきているか

5.3 アプリケーションの機能

医療情報を収集する NoSQL データベースシステム.UI として Web アプリを用意し、 医療関係者、薬剤師、患者の3者に対して、情報を扱いやすいようにした.

図 2: データサンプル

- 5.3.1 患者情報閲覧
- 5.3.2 共有の許可,権限
- 5.3.3 データベースの利用
- 5.3.4 データの投入方法

6 結果

開発したアプリの結果書く

7 考察

考察かく 参考文献

参考文献

- [1] 中林富雄, 伊藤博文, "地質工学", vol.43, no.6, p1131-1136, June, 1997.
- [2] A.Matthes, J.R.Goldsmith, "Natural Juliana", Elsevier Publishing, Amsterdam, 1980.

[3] 桑原裕福, "アメフラシの生態", 旺分社, 横浜, 1999.

図目次

1	データ定義	2
2	データサンプル	:

表目次